

電話設備費用、保守コスト削減！

～音声基盤のクラウド化を実現～

FUJITSU Managed Infrastructure Service
モバイルコラボレーションサービス

モバイルコラボレーションサービスは、富士通のクラウド基盤(データセンター)を経由し、様々なコラボレーション(コミュニケーション)機能を提供するサービスです。SaaS型で月額利用料でご利用いただけるサービスです。スマートフォン内線機能、固定IP電話機能などにより音声基盤のクラウド化を実現いたします。

従来電話システムシステムとの違い

従来の電話システムの場合

- ・電話設備（主装置、電話機など）の購入が必要
- ・電話設備の工事が必要(設定、配線など)
- ・保守費用が必要(故障対応など)
- ・事務所配置変更などにより、再工事、再設定が必要



クラウドPBXの場合

- ・電話用主装置が不要 ⇒ クラウド上に存在
- ・LAN配線により接続(スマートフォンはキャリア網)
- ・月額利用料で利用が可能(解約が可能)
- ・電話網が不要(050番号利用時)



特長

- 本サービスは、PBX機能をクラウド化を実現します。PBX/キータレフォン(ボタン電話機)などの設備が不要となります。従来必要となっていた、交換設備関連の購入費用、工事費用、設定費用、保守費用などが削減可能です。
- PBX連携機能により、既設PBXとの連携が可能です。従来のPBXを残しながら、スマートフォン内線機能を導入し、どこでも内線機能を実現したり、老朽化したPBXから徐々にクラウドPBXに移行するといった利用などが可能です。

(注1) PBXゲートウェイ機能としては、一般的な中継線インターフェイスである「OD」、「TTC2M」で接続できます。
また、富士通製のPBX(最新機種)の場合には、IPトランクにより接続が可能です。IP接続により、より便利に利用ができます。

- 内線番号以外に050番号の利用が可能です。(050番号対応はオプション機能です)

(注2)110、119番などの緊急番号、0120などのフリーダイヤルには、電話できませんのでご注意ください。
また、本契約により発信した場合には、ダイヤル番号及び通話時間に応じ課金(従量課金)が発生いたします。

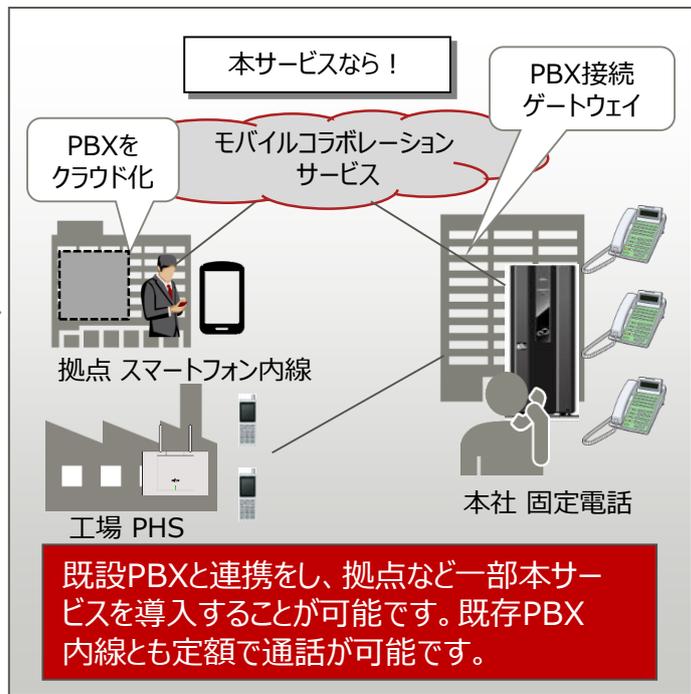
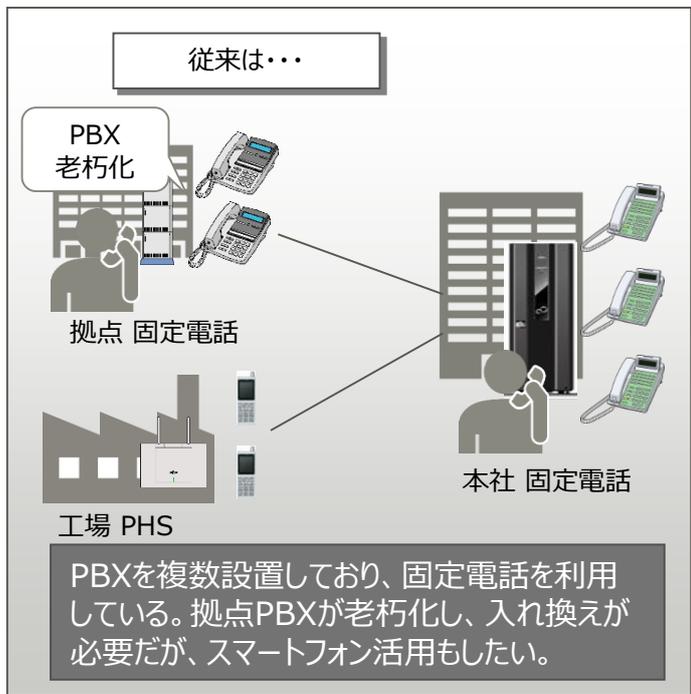
こんなお客様へ ～既設PBXを活用しながらスマートフォン内線を導入したい～

課題

老朽化した拠点PBX(キーテレフォン)を廃棄し、スマートフォン内線に変えたい。

解決策

モバイルコラボレーションサービス スマートフォン内線タイプ、PBX利用タイプはいかがですか？



ご利用価格例 (スマートフォン内線 50台、PBX拠点2拠点と接続での利用)

種別	サービス項目名	単価(税別)	数量	合価(税別)	備考
初期費用	加入登録費	30,000	1	30,000	初回ご契約時に必要です
	スマートフォン内線利用タイプ 初期費	1,000	50	50,000	ご利用ID数分必要です。
	PBX接続タイプ 初期費	1,000	8	8,000	PBX接続時、接続ゲートウェイとのチャンネル数分必要です。
初期費計				88,000	
月額費用	スマートフォン内線利用タイプ 接続料	500	50	25,000	ID数分必要です。
	PBX接続タイプ 接続料	1,100	8	8,800	ゲートウェイのチャンネル数分必要です。
	ネットワークインフラサービス セキュリティGW 利用料	10,000	1	10,000	
	ネットワークインフラサービス B フレッツ, 光プレミアム, 光ネクスト共通 接続料	5,000	2	10,000	
月額利用費計				53,800	

※ モバイルコラボレーションサービス用のスマートフォン端末費用、モバイル通信料(データ通信パケット費用)などは含みません。
 ※ PBX接続ゲートウェイ収容用のインターネット回線費用は含みません。(フレッツ光回線などが必要ですが)
 ※ お客様のご希望の構成や要件によりまして、価格例のシステム構成にならない場合がございます。詳しくはお問合せください。

お問い合わせ先

富士通コンタクトライン 0120-933-200

受付時間 9:00 ~ 17:30 (土・日・祝日・年末年始を除く)

富士通株式会社 〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター

このカタログに掲載されている内容については、予告なしに変更することがありますのでご了承ください。



2016年8月